

## コンプライアンス

当社グループが経営理念を実践し、「10年後のありたい姿」を実現するためには、お客さまや社会から寄せられる信頼や信用がその存立の礎であることを強く認識し、高い使命感・倫理観に立脚した企業活動を実践することが何よりも重要と考えています。かかる見地から、当社グループとしての基本的な価値観や倫理観を共有し、業務に反映させていくために「三菱HCキャピタルグループ倫理綱領・行動規範」および各種コンプライアンスに関連する方針を定め、グループ役職員の指針とし、遵守しています。

### 三菱HCキャピタルグループ 倫理綱領・行動規範

人権方針	競争法遵守に関する方針	反社会的勢力に対する方針	マネー・ローndリング等防止に関する方針	個人情報保護方針	安全保障輸出管理方針	贈収賄・腐敗行為防止に関する方針
------	-------------	--------------	----------------------	----------	------------	------------------

### コンプライアンス態勢

当社グループのコンプライアンス態勢の構築・運営の統括責任者であるチーフ・コンプライアンス・オフィサー (CCO) の指揮のもと、法務コンプライアンス部が社内態勢の企画立案・総括、各部門・グループ会社への指導・監督、コンプライアンス違反行為に対する是正指導などを行っています。コンプライアンス違反事案が表面化した場合には、法務コンプライアンス部による経営トップへの迅速な報告、企業としての社会的責任の遂行、被害拡大の防止、再発防止の徹底を基本方針とし、対応しています。

#### コンプライアンス態勢



### コンプライアンスへの取り組み

「倫理綱領・行動規範」を遵守すべく、より具体的かつ分かりやすく解説した「コンプライアンス・マニュアル」を整備し、全グループ役職員がいつでも閲覧できるよう社内イントラネットに公開し、継続的な教育を行っています。また、当社グループの行動指針である「インテグリティ」(高い倫理観を持ち、絶えず基本に立ち返る)の重要性を全グループ役職員と共有するために「インテグリティ研修」を継続的に実施しています。

### コンプライアンスに関わる周知・教育

当社グループが登録・許認可を受ける各種業法に関して、個別に教育を実施するとともに、理解度の測定を行っています。また、「倫理綱領・行動規範」をはじめ、コンプライアンスおよび腐敗防止に関わる重点項目については、毎年、その教育を実施しています。あわせて理解度の測定を行うとともに、理解の浸透を確認するため、教育とは別に当社グループ全社員を対象として毎年実施する「コンプライアンス意識調査」や「セルフチェック」等の実施を通じて定期的なモニタリングも行っています。

主な教育内容	●各種業法	貸金業法、割賦販売法、金融商品取引法など
	●コンプライアンス・腐敗防止に関わる重点項目	贈収賄防止、競争法遵守、不正の防止、インサイダー取引防止、反社会的勢力との取引防止、マネー・ローndリングの防止、個人情報保護、公益通報者保護法、安全保障貿易管理、ハラスメント防止の理解など

## コンプライアンス

### 内部通報制度

当社グループは、役職員等が不正行為等（腐敗を含むあらゆる法令違反行為、社内規程違反行為および倫理綱領違反行為、または、そのおそれがあると思われる行為）を通報・相談する内部通報制度として、「コンプライアンス・ホットライン制度」を定めています。

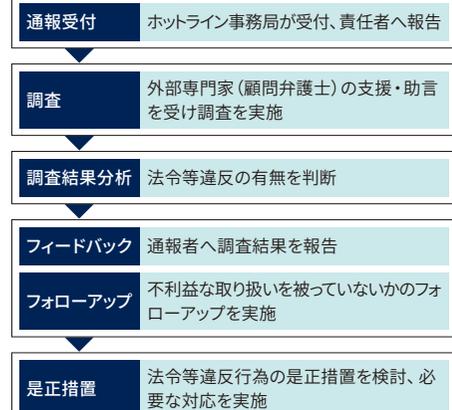
「コンプライアンス・ホットライン制度」では、役職員等（退職者含む）が安心して通報・相談できる複数の窓口を社内および社外に設けており、匿名での通報・相談も受け付けています。通報・相談を受ける担当部署および担当者は守秘義務を負っているほか、通報・相談を行った役職員等に対しては、通報・相談を行ったことを理由とした不利益な取り扱いを禁止しています。

#### 通報・相談の対象

役職員等のあらゆる法令違反行為、社内規程違反行為および倫理綱領違反行為、または、そのおそれがあると思われる以下の行為

- 顧客の利益の保護に影響を及ぼすこと
- 環境の保全に影響を及ぼすこと
- 独占禁止法違反など公正な競争の確保に影響を及ぼすこと
- 国内・海外の公務員等に対する賄賂等、不正な利益の供与に関すること
- その他、法令違反・規則違反など不適切な行為や社会正義に反すること

#### 通報・相談受付後の対応



ホットラインへの通報等を契機に、コンプライアンス違反事案が表面化した場合には、経営トップへの迅速な報告、企業としての社会的責任の遂行、被害拡大の防止、再発防止の徹底を図っています。また、ホットラインへの通報内容を分析した上で、社員教育の深化とコンプライアンス意識の醸成に努めています。

### マネー・ローンダリング等防止に関する方針

当社グループでは、「マネー・ローンダリング等防止に関する方針」を定め、マネー・ローンダリングならびにテロ資金供与の防止および制裁対象者との国連、国際機構、および各国による経済制裁措置の趣旨に抵触する取引関係の排除のための態勢強化を図っています。

[Web](#) マネー・ローンダリング等防止に関する方針の詳細はウェブサイトをご覧ください。

#### TOPICS

#### 当社グループにおけるインテグリティ研修について

当社グループでは、経営理念を実践し、「10年後のありたい姿」の実現に向け、従来の延長線ではない新たな視点で各種施策をスピード感を持って推進しています。

そのなかで、役職員等が正しい判断・行動をするためには、コンプライアンスにとどまらず、インテグリティに基づく行動（高い倫理観を持ち、絶えず基本に立ち返る）が重要であることをグループの役職員と共有することが必要です。そのため、「インテグリティとは何か?」「インテグリティを実践するためにどうすればよいのか?」などを、実際に当社で発生した事例をもとにしたディスカッションなどを通じて自分事として考える研修である「インテグリティ研修（コンダクトリスク編・ハラスメント編）」を継続的に実施しています。



アウトプット講座

CCOからのメッセージや職場の同僚とのグループディスカッションを通じてインテグリティを自分事として考える



インプット講座

専門家による「インテグリティ」の解説

継続的な教育・研修の実施

インテグリティに基づく行動の実践の確立

フォローアップ講座

eラーニングによる動画と理解度チェックを通して「インテグリティ」の重要性を再確認し、インテグリティの高い行動をとるために必要な考え方の浸透を図る

